

広報 ざおう お知らせ版

みんなで減らそう！食品ロス

《食品ロスについて》

食品ロスとは、食べられるのに廃棄される食品のことです。宮城県内で1年間に発生した食品ロスの量は8.8万トンで県民1人あたりに換算すると1日106g(約茶わん1膳弱のご飯量)を毎日、食べずに捨てていることとなります。

食品ロスを削減することは、貴重な食品資源の節約になるだけでなく、ごみの削減にもつながります。私たちの毎日の生活でも、日々実践できる取り組みがあります。「もったいない」の気持ちを意識して、毎日の生活で少しずつ、できることから食品ロスの削減に取り組みましょう！！

食品ロスを減らす3つのポイント

1 買いすぎ

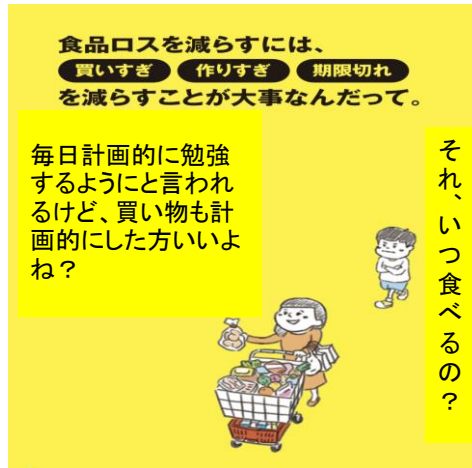
★家にある食材を事前に調べて必要な分だけ購入しよう！

2 作りすぎ

★体調や家族の予定などを考えて作りすぎないようにしよう！

3 期限切れ

★冷蔵庫に詰めこみすぎず、整理整頓しよう！



フードバンク&フードドライブの仕組み

フードバンク団体とは??

賞味期限が残っているのに様々な理由で捨てられてしまう食品を、企業や家庭や生産者から寄付していただき、困っている方々へ、無償で届ける活動をしています。

スーパーなどの身近な場所に設置された、食品の寄付ボックスなどを通して、フードバンクへ食品をリレーする「フードドライブ」の取り組みも広がっています。

農林水産物等の放射能測定結果

農林観光課 TEL 33-3004

◆持込み農畜産物の放射能測定結果(測定場所:蔵王町役場)

前回のお知らせ以降、町に持ち込みのあった農畜産物の測定結果はありませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

◆ゲルマニウム半導体検出器による検査結果(県調査)

前回のお知らせ以降、県で実施した町内の農林水産物等の放射能測定結果はありませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

水道水の放射能測定結果

上下水道課 TEL 33-3000

町の水道水について、令和5年9月に測定したところ放射性物質は検出されませんでした。

仙南・仙塩広域水道の南部山浄水場(白石)から供給されている水道水についても令和5年8月7日までに行われた測定で、放射性物質は、検出されませんでした。

ゲルマニウム半導体検出器による検査結果(町調査)

(単位:ベクレル/kg)

種別	採取日	放射性セシウム	食品中の放射性物質(セシウム)の基準値
遠刈田給水栓	R5.9.15	不検出	10

各施設の空間放射線量測定結果

● 蔵王町役場前駐車場 令和5年3月から令和5年8月までの測定結果(平均値)

測定月 高さ(m)	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1.0	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
0.5	0.05	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03

※測定器:ALOKA TCS-172B 単位: $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時間)

● 小学校・中学校・幼稚園

測定箇所		測定月日	高さ(m)	9/11(月)	9/12(火)	9/13(水)	9/14(木)
小学校	円田	校庭	0.5			0.03	
			0.5		0.03		
	永野	校庭	0.5	0.04			
			0.5		0.03		
			0.5				0.03
中学校	円田	校庭	1.0			0.02	
			1.0		0.03		
			1.0				0.04
幼稚園	永野	園庭	0.5	0.05			
			0.1	0.04			
	遠刈田	園庭	0.5				0.04
			0.1				0.04

● 保育所・認定こども園・児童館・保育園

測定箇所		測定月日	高さ(m)	9/11(月)	9/12(火)	9/13(水)	9/14(木)
保育所	永野	園庭	0.5	0.05			
		砂場	0.1	0.05			
認定こども園	蔵王町こども園	園庭	0.5		0.02		
		砂場	0.1		0.03		
児童館	円田	園庭	0.5			0.03	
		砂場	0.1			0.02	
	平沢	園庭	0.5			0.02	
		砂場	0.1			0.03	
	永野	園庭	0.5	0.05			
		砂場	0.1	0.04			
	宮	園庭	0.5		0.03		
		砂場	0.1		0.03		
	遠刈田	園庭	0.5				0.03
		砂場	0.1				0.04
たんぼぼ保育園	砂場	0.1		0.04			

● その他施設

測定箇所		測定月日	高さ(m)	9/11(月)	9/12(火)	9/13(水)	9/14(木)
運動総合公園	多目的グラウンド*		0.5	0.05			
	B&Gグラウンドゴルフ場(芝生面上)		0.5	0.06			
	B&G芝生遊具場		0.1	0.05			
サンスポーツランド蔵王運動場			0.5				0.03
平沢コミュニティグラウンド			0.5			0.03	
白山運動公園グラウンド			0.5			0.02	
七日原グラウンド			0.5				0.03
向山運動公園グラウンド			0.5		0.02		
宮松ヶ丘団地1号公園			0.5		0.04		
宮松ヶ丘団地2号公園			0.5		0.03		
遠刈田温泉「神の湯」前			0.5				0.03
黄金川温泉			0.5		0.03		
遠刈田こけし館			0.5				0.02
遠刈田こけし館(芝生面上)			0.1				0.04
遠刈田公園			0.5				0.04

●人が自然放射線(宇宙、大地、食物摂取)によって受ける世界標準年間放射線量は、2.4ミリシーベルト 又電気事業連合会「原子力・エネルギー」図面集2011(改)によると、宮城県における自然放射線量(バックグラウンド)は0.94ミリシーベルト(0.107 $\mu\text{Sv/h}$)で、この自然放射線と医療目的の被曝は年間被曝許容限度には含みません。

(1シーベルト=1,000ミリシーベルト=1,000,000マイクロシーベルト)

●毎時0.23マイクロシーベルトの箇所ですら屋外に8時間、屋内に16時間いたとすると、年間追加被曝量は1ミリシーベルトとなる。

{(0.23-0.04)×8時間+(0.23-0.04)×16時間×40%}×365日÷1,000=0.999ミリシーベルト

※①0.04は大地からの放射線量 ②40%は建物による低減率